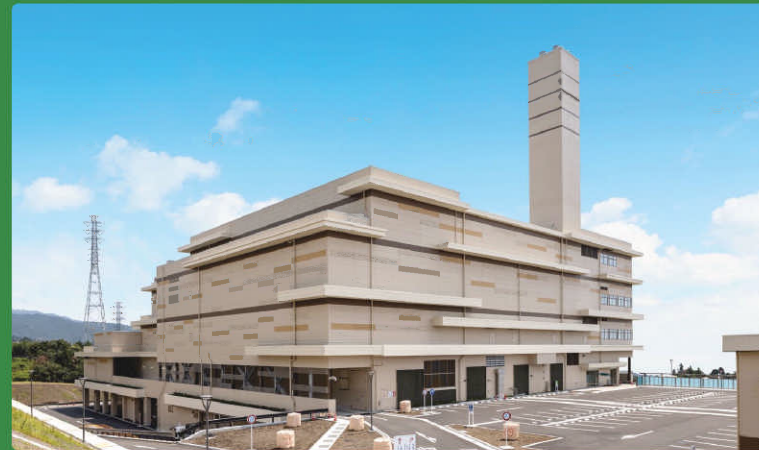


表4



アクセス



富士市新環境クリーンセンター

〒417-0801 静岡県富士市大淵676番地 TEL. 0545-35-0081 FAX. 0545-35-0501

循環啓発棟・ふじさんエコトピア
TEL. 0545-30-6166 FAX. 0545-30-8756

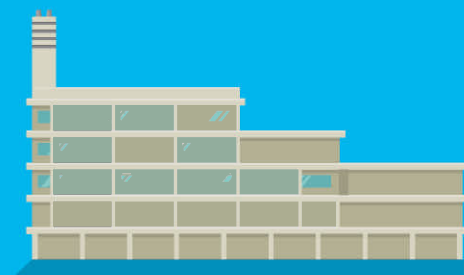
循環啓発棟・ふじかぐやの湯
TEL. 0545-30-6167 FAX. 0545-30-8757

<http://fuji-clean-center.com>

発行



表1



富士市新環境クリーンセンターで
ごみのことを学ぼう!!



富士市新環境
クリーン
センター

Fuji city Shin-Kankyo
Clean Center

工場棟

資源回収棟

循環啓発棟

屋外啓発ゾーン

森林環境創造ゾーン



富士市新環境クリーンセンターって どんなところ？

富士市新環境クリーンセンターは、富士市内の
おもに家庭から出るごみを燃やして安全に処理するための施設です。
燃えるごみを燃やして処理し、さらに燃やすときの熱を利用して
電気やお湯をつくる工場棟、
資源を分別して保管する資源回収棟、ごみや環境のことを
楽しく学べる循環啓発棟の3つの建物があります。
屋外には、のびのびした環境で自然を体験し、
観察できるゾーンがあります。
富士山や駿河湾を眺めることもでき、
周辺は豊かな自然に恵まれています。
いっしょに新環境クリーンセンターを
探検してみよう！

いろいろな施設があるんだね！

ごみを燃やすときの
熱からお湯や電気が
つくられるのね！
どういうしくみに
なっているのかなあ？

資源回収棟

循環啓発棟

工場棟

森林環境創造ゾーン

屋外啓発ゾーン

ごみについて
勉強して
みよう！！

工場棟には見学者用のコースもあるよ！
環境を学べる循環啓発棟もあるから、
ごみ処理のひみつを
調べることができるかな！

工場棟

おもに市内の家庭から出される「燃えるごみ」を燃やして
処理する施設です。また、燃やすときの熱を利用してお湯
や電気をつくっています。大きな家具やせんでい枝などを
細かくするための設備もあります。

くわしくは・・・7ページ～10ページ

資源回収棟

家庭から出た資源やごみを直接持ってくるができる
施設です。資源には、びん、かん、ペットボトル、プラスチック
製容器包装など、さまざまな種類があります。種類別
に分けて、ストックヤードと呼ばれる保管場所に集めておき
ます。

くわしくは・・・10ページ

このほか、市内のごみを集めたごみ収集車が車ごとごみの
重さをはかる設備もあります。

循環啓発棟

ここには、だれでも楽しめる2つの施設があります。

余熱利用体験施設「ふじかぐやの湯」

ごみを燃やすときの熱でお湯をつくり、お風呂に利用しています。食事や
休けいができる場所もあり、1日楽しく過ごせます。

修理再生施設「ふじさんエコトピア」

楽しみながら、3Rや環境を学べる施設です。工作や体験教室などの
イベントが開催されることもあります。修理工房では家具の修理を
行っています。

くわしくは・・・11ページ・12ページ

屋外啓発ゾーン・森林環境創造ゾーン

富士山のふもとで自然環境を体感し、学べるゾーンです。
リサイクル品をつかった遊具で遊んだり、自然観察を楽しん
だりできます。

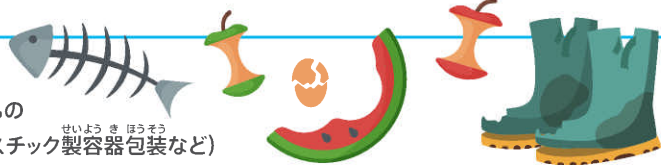
くわしくは・・・13ページ

ごみってなんだろう？ 家庭から出るごみについて 考えてみよう！

毎日の暮らしの中から出る「ごみ」。
つかい終わったものや役割を終えたものが「ごみ」になります。
「ごみ」はどのようにして処理されているのかな？
ごみのゆくえをみてみよう！

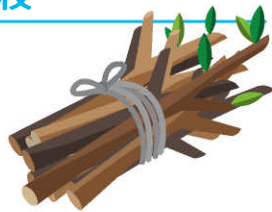
燃えるごみ

- 生ごみ ●ゴム類
- 汚れて資源化できないもの
(汚れた紙、汚れたプラスチック製容器包装など)



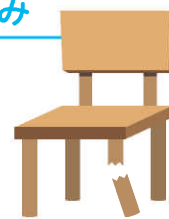
せんてい枝

庭木などの
手入れによって
出た枝や葉など

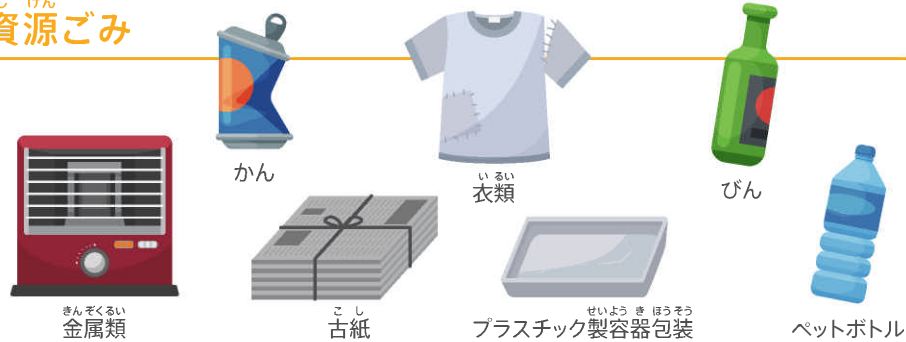


可燃性粗大ごみ

燃やすことができる
粗大ごみ(家具など)



資源ごみ



こうしてみると、
つかい終わったものでも、
再利用して資源を大切に
しているのが
わかるね！

わたしも、
今日からおうちで
きちんと分別の
お手伝いをするわ



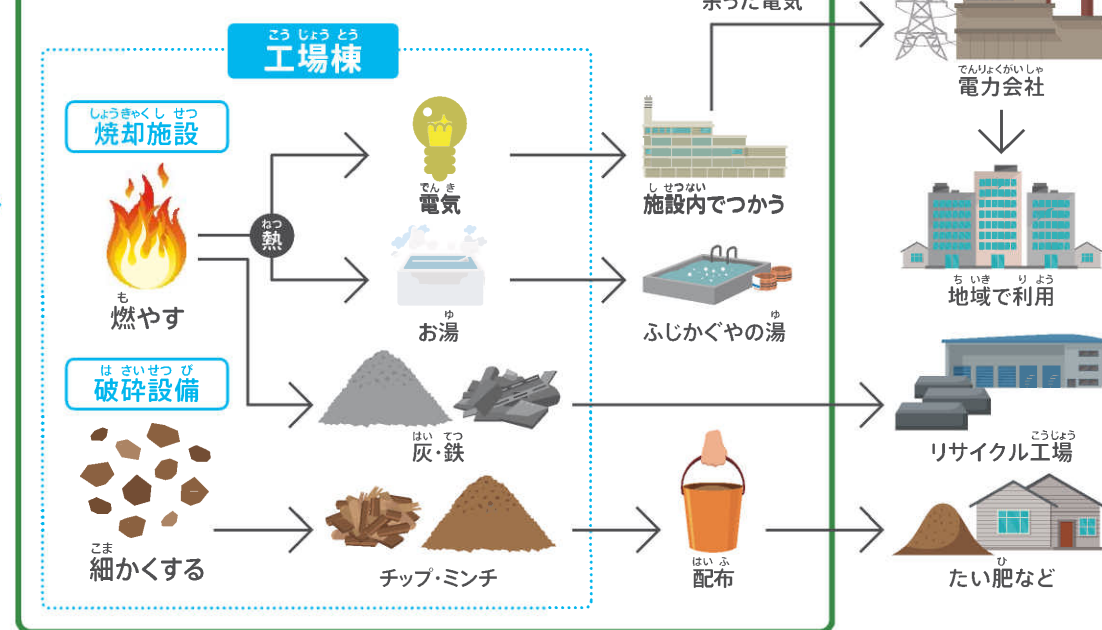
みんなでがんばろう！
14ページに一人ひとりができる
取り組みが紹介されているよ！

家庭でできること

燃やすごみから熱エネルギーを取り出したり、つかい終わった製品を資源として何度も繰り返し利用する社会を循環型の社会といいます。私たちにできることは、**ごみになるものを減らすようにする、ルールにしたがって分別をすること**などです。



新環境クリーンセンター



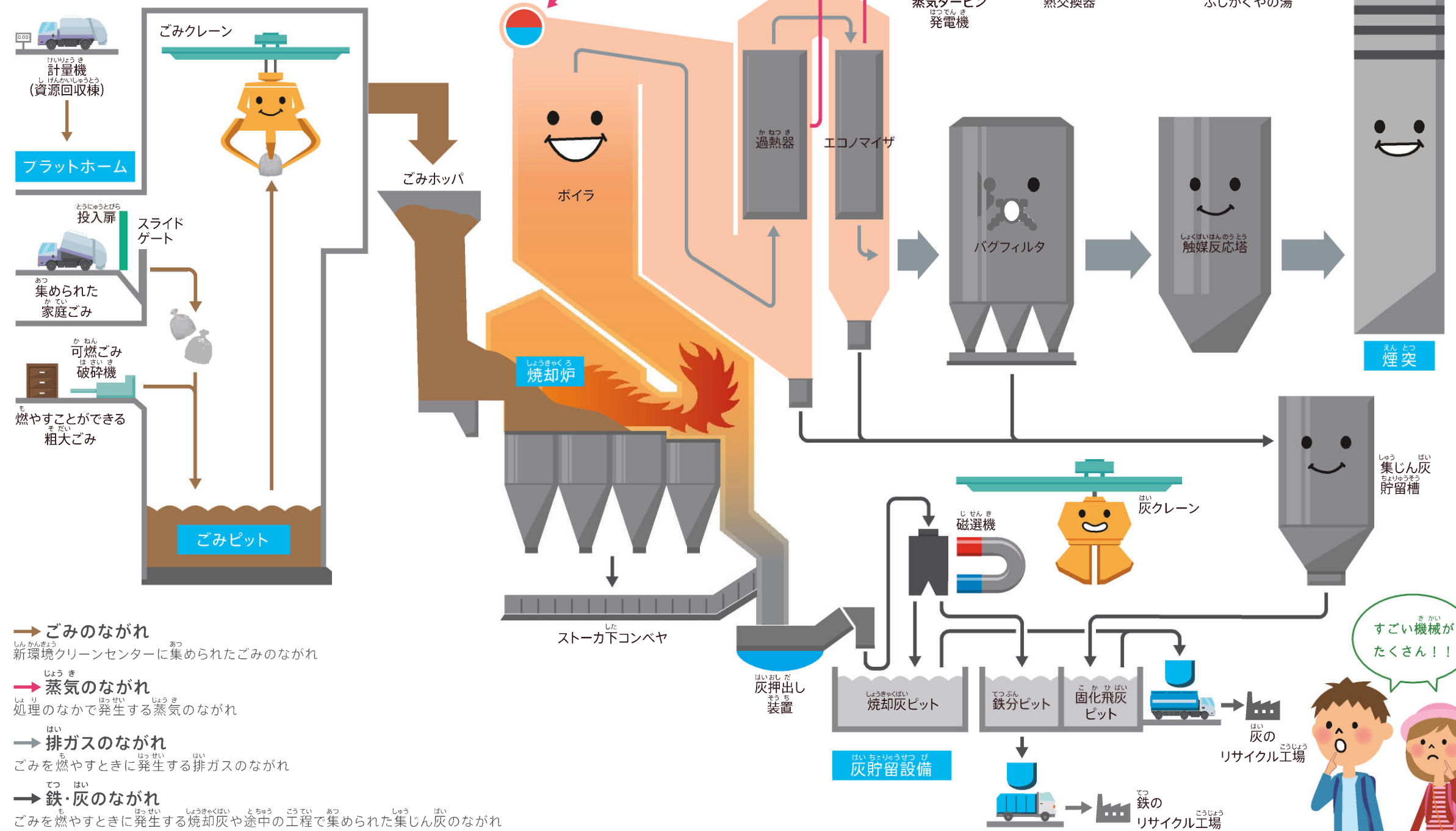
リサイクル工場で再資源化or再製品化

再び資源や製品に
生まれ変わります。



工場棟・資源回収棟

富士市内から集められてきた「燃えるごみ」を処理するながれはつぎのとおりです。矢印をたどってみよう。



写真とイラストで ごみ処理のながれを みてみよう!



工場棟では
おもに燃えるごみを燃やして処理し、
電気やお湯をつくる焼却施設と
大型の燃えるごみやせんてい枝を
細かくする破碎設備があります。
写真とイラストで探検をしてみよう。

ごみを燃やすしくみ

2

ごみの重さをはかる

計量機は、車ごと乗ってごみの重さをはかる機械です。毎日どのくらいのごみが集められているか記録して、ごみ処理の計画に役立てていきます。



計量機

ごみ収集車の
うしろが大きく
かたむくように
なっているんだね

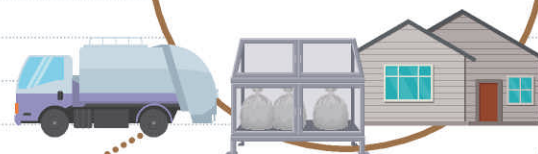


プラットホーム

1

ごみを集める

富士市内の家庭から出されたごみを、ごみ収集車が集めて新環境クリーンセンターに運びます。



3

ごみを入れる

ごみの重さをはかったあと、ごみ収集車は、プラットホームに入っていきます。扉から、ごみをためる場所にごみを入れます。

4

ごみを混ぜる

ごみピットは、深さ23メートルあるごみをためて混ぜるための場所です。富士市内から出る約10日分のごみをためておくことができます。



汚れた紙やプラスチック類は、リサイクルできないので、燃やして処理するんだ

ごみピット



ごみホッパは
焼却炉の入口なんだ



ごみを混ぜる作業をしているクレーンのようすです。ごみには、乾燥して燃えやすい紙類やプラスチック製品、それから水分が多く燃えにくい生ごみなどがあります。ごみはしっかり混ぜられたあと、ごみホッパから焼却炉に入られます。

5

ごみを燃やす

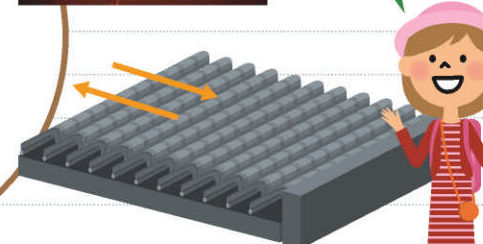
焼却炉に投入されたごみは、最初に乾燥させてからしっかりと燃やされます。灰になるまで燃やせるように自動で管理されています。また、有害な物質が発生しないように850℃以上の高温で燃やします。



焼却炉の内部



階段のように並んだ床が
前後にゆっくり動いて
ごみを送り出す
しくみのね



監視モニターでは
ごみが燃える
ようすも確認
できるんだね

安全・安定・安心なごみ処理とは?

1

24時間 運転している

ごみ処理は24時間連続で行っています。安全に処理を行うために、コンピュータで自動運転をしています。また、交代制で運転員も監視しています。



これなら
安心!!

2

地域の 環境をまもる

安全なごみ処理により周辺の環境との調和をめざしています。

できるだけ
ごみを減らすように
がんばらないといけないね



ごみを燃やした後は？

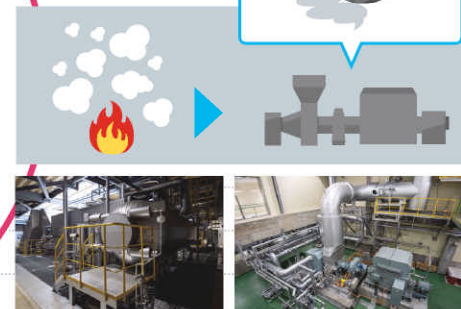
熱からエネルギーを取り出す

ごみを燃やすと高温の排ガスが出ます。この熱を利用して、ボイラで蒸気をつくります。蒸気は蒸気タービンに送られたあと、発電機で電気をつくり出します。つくられた電気は施設内で利用するほか、余った電気は電力会社に売っています。また、熱を利用して、お湯もつくっています。お湯は循環型発熱にあるお風呂（ふじかぐやの湯）で利用します。

新環境クリーンセンターは発電所のような役割もしているのね

熱から電気、お湯をつくるしくみ

ごみを燃やすだけでなく、有効に使うということだね



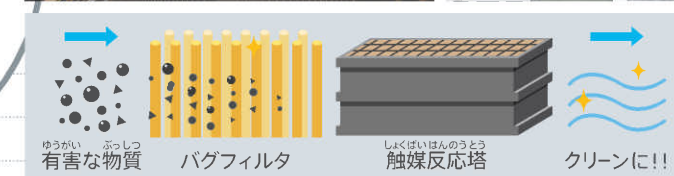
ボイラドラム

蒸気タービン発電機

排ガスをきれいにするしくみ

排ガスをきれいにする

バグフィルタや触媒反応塔は、ごみを燃やすときに出る排ガスに含まれる有害な物質を取り除くための機械です。きれいになった排ガスは煙突から外に出されます。



地域の環境を

まもるためにさまざまな工夫をしているんだね

灰や鉄をリサイクルするしくみ

灰や鉄をリサイクルする

ごみを燃やすと最後は灰になります。灰に混ざった鉄は磁選機で取り出します。灰や鉄はリサイクル工場に送られ、土木・建設資材の原料になります。



はさいせつび 破砕設備

大型の家具など



可燃ごみ破砕機で細かくする

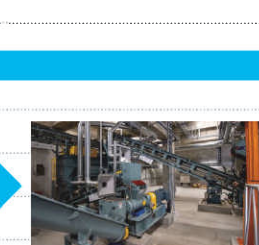


細かくしたら、ごみビッドに投入

せんてい枝



破砕機に投入する



チップを植栽機に投入する



チップ状とミンチ状の2種類

たい肥の原料にしたり、庭に敷いたりできるよ

しげん 資源回収棟編

持ち込まれた資源を種類ごとに保管しておくための場所です。また、ごみを運び込んだときに重さをはかる計量機があります。

計量機は7ページ②をみてください



正しい分別はリサイクルのために大切なんだね



直接埋立

建物の内部は、仕切りやコンテナ、ごみ収集車、案内看板が設置されています。ごみを持ち込んだ人は、案内看板に書かれた種類ごとに分別してごみを置くことができます。清掃用具もあり、きちんと整頓されています。



びん



小型家電



金属・かん



ライター・蛍光灯・乾電池など

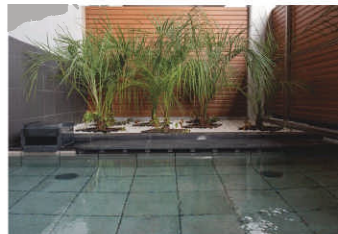
循環啓発棟

「ふじかくやの湯」

ふじかくやの湯は、ごみを燃やすときに出る熱で
つくったお湯をお風呂で体験できる施設です。

ごみからできるエネルギーをさまざまな形で
効率的に利用することで、
環境にやさしい施設をめざしています！

さまざまなお風呂



お風呂を楽しみながら、地域の環境
のことを考えてみよう。

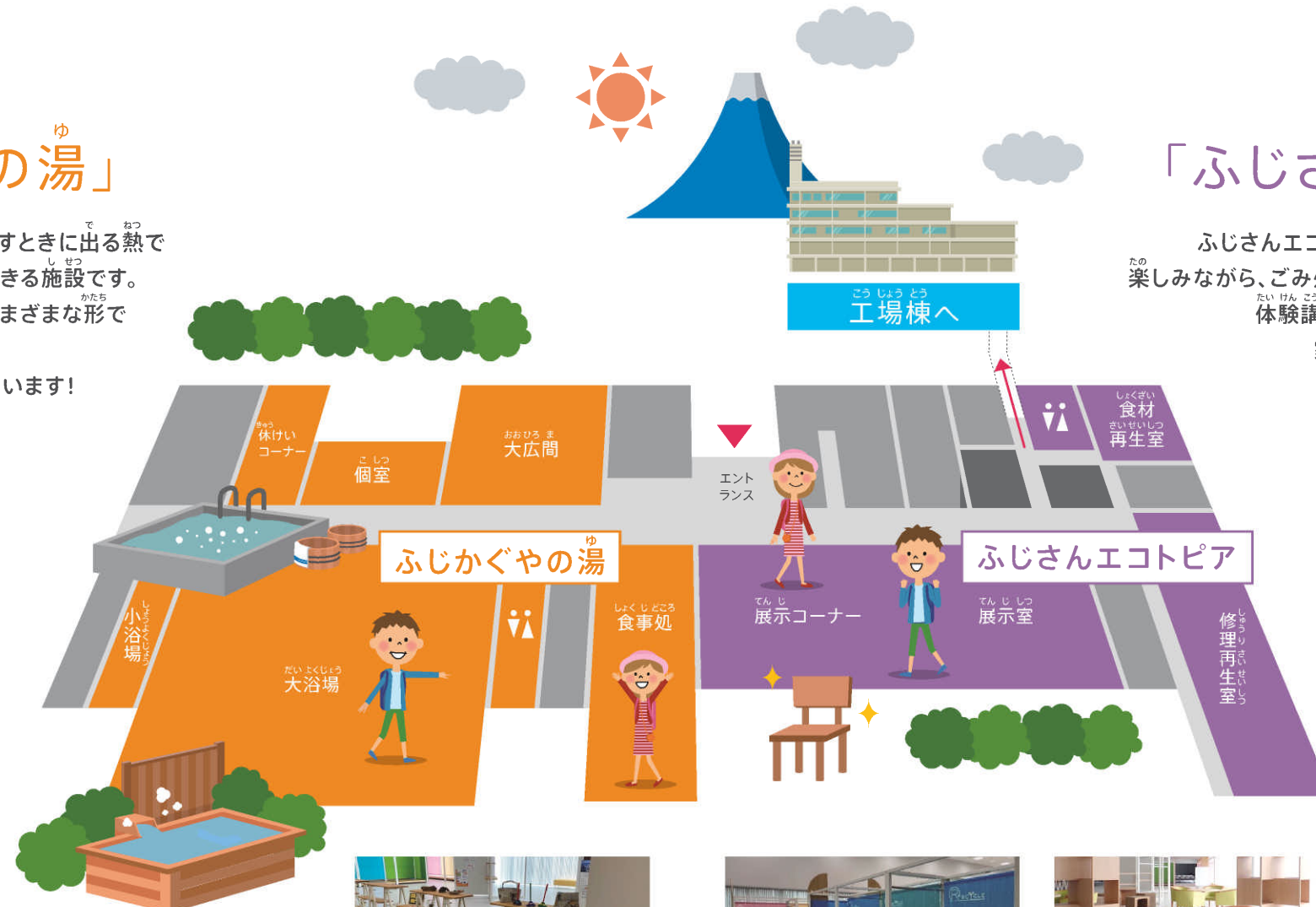
その他のエリア



大広間では、お風呂あがりに
ゆっくりくつろぐことができるよ。



地元食材をつかった食事を楽しめるよ。
窓の外には茶畑が広がっているよ。



市民がつくった楽しい作品も展示され
ているよ。



新聞紙をつかったアートオブジェ「湯
けむりに包まれて」を鑑賞しよう。



修理再生した家具を展示するコー
ナー。ステキな家具が見つかるよ。



十字型什器は、市内のイベントやエコ
な情報などが展示されているよ。



休けいしながら、エコな絵本を楽し
もう。



エコに関する本を読むことができる
ブックコーナーもあるよ！



エコツリーではみんなのエコな工夫を
知ることができるよ！



ごみの分別に関するいろいろな疑問
にこたえてくれるよ！

「ふじさんエコトピア」

ふじさんエコトピアは、展示やゲーム、読書などを
楽しみながら、ごみ処理や環境のことを学べる施設です。

体験講座などのイベントも開催しています。

家庭で不要になった家具を修理して、

展示するコーナーもあります。

だれでも気軽に利用できます。

屋外啓発ゾーン・森林環境創造ゾーン

新環境クリーンセンターでは、屋外に自然環境に親しむ2つのゾーンが整備されています。
 屋外啓発ゾーンでは、リサイクル品を利用したエコな遊具、休けいできるあずまや、
 生ごみをつかった堆肥を利用する畑があります。
 森林環境創造ゾーンでは、富士市の森林や水辺に見られる自然環境を観察できます。

1 屋外啓発ゾーン



地域のいこいの場を
目指しています。



2 森林環境創造ゾーン



富士山南側のふもとを
イメージしています。

3R に挑戦

富士市新環境クリーンセンターの
 周辺は豊かな自然環境に恵まれています。
 正しくごみを分別したり、一人ひとりが
 ごみを減らせるように努力することで、
 美しい富士市を未来に伝えることができます。
 みんなも3Rに挑戦してみよう！



Reduce

リデュース

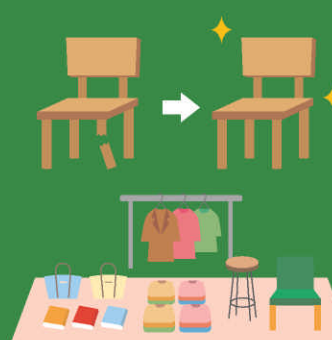
ごみを出さないようにすること



Reuse

リユース

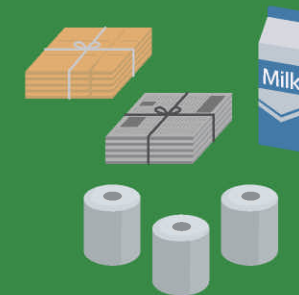
繰り返し何度も使うこと



Recycle

リサイクル

つかい終わったものを
資源として再び利用すること



具体的にどのようなことができるのでしょうか？
 できそうなことには○をつけて、明日から挑戦してみよう！

なにができるかな？

- ☐ ごはんを残さない。
食べきれないだけお皿にとって食べる。
※食べられるのに捨てられる食品は
食品ロスといいます。もったいないですね。
- ☐ 外出するときはマイ水筒やマイ箸をつかう。
- ☐ こわれたおもちゃは修理してつかう。
- ☐ 消しゴムや鉛筆は最後まで大切につかいきる。
- ☐ 本当に必要かどうかよく考えてから買う。
- ☐ おうちで、ごみや資源の分別を手伝う。
- ☐ 外でペットボトルなどの飲み物を飲んだら、
容器は決められた場所に入れる。
- ☐ なにができるか、家族で相談する。